

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年8月20日朝刊東部版



箸作りに挑戦し、納得のいく形を追求する参加者＝松崎町の旧依田邸

松崎で子ども向けイベント 納得いく形を追求

2組の親子計5人が参加し、町内業者の指導で県内産のヒノキ材を使った箸作りに挑戦した。それぞれがカンナで削って型を作り、紙やすりで修正する工程を進めた。家族で訪れた松崎小3年の鈴木蒼琉君(8)は「角を丸くするのを工夫した」と、自分用に納得のいく形を追求した。削り出た木くずの香りも楽しみながら作業に打ち込めるところ。(松崎支局・十屋祐人)

NPO法人伊豆学研究会はこのほど、子ども向けの木工イベントを、管理する松崎町の旧依田邸で開いた。作業になじんでももらい、木工業を地場産業として根付かせようと初めて企画した。

県産ヒノキでマイ箸作り

①記事の「子ども向け木工イベント」のねらいは何ですか。

((例) 作業になじんでももらい、木工業を地場産業として根付かせようとするねらい。)

②このイベントに参加した親子は何に挑戦しましたか。

((町内業者の指導による) 県内産のヒノキ材を使った箸作り)

③見出しにある「マイ箸」とは、どんなものですか。

((例) 自分用の箸 自分で作った箸 自分だけのこだわりの箸 など)

④このイベントが面白そうだと思うところを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例) 削り出た木くずの香りも楽しみながら作業に打ち込めるところ。(29字)

自分用に納得のいく形を追求することができる。(25字)

町内業者の指導で、自分なりに作業を工夫してできる。(28字) など

年 組 名前